

平成 2 8 年 6 月 3 日

総 務 文 教 委 員 会

阿久根市議会

1 会 議 名 総務文教委員会

2 日 時 平成 2 8 年 6 月 3 日 (金) 1 1 時 3 0 分開会
1 1 時 4 3 分閉会

3 場 所 第 1 委員会室

4 出 席 委 員 大田重男委員長、濱田洋一副委員長、渡辺久治委員、
西田数市委員、竹原信一委員、竹原恵美委員、
濱之上大成委員、木下孝行委員

5 事務局職員 議事係長 東 岳也

6 会議に付した事件

- ・ 陳 情 第 3 号 鹿児島県知事に対し、九州電力に川内原発の免震重要棟
の早期建設を求めるよう要請する意見書の採択を求める陳
情
- ・ 陳 情 第 4 号 九州電力に対し、川内原発の免震重要棟の早期建設を求
める意見書の採択を求める陳情書
- ・ 意見書第 1 号 九州電力川内原子力発電所に免震重要棟を早急に建設す
ることを求める意見書
- ・ 所管事務調査

7 議事の経過概要 別紙のとおり

審査の経過概要

大田重男委員長

ただいまから、総務文教委員会を開会いたします。はじめに、先の委員会でありました、他市の重要免震棟に関する請願・陳情・意見書の提出状況について調査を行いましたので、ただいまから書記に配布させます。

（書記配布）

本日の議題は、ただいま継続審査となっております、意見書第1号 九州電力川内原子力発電所に免震重要棟を早急に建設することを求める意見書の提出について、陳情第3号 鹿児島県知事に対し、九州電力に川内原発の免震重要棟の早期建設を求めるよう要請する意見書の採択を求める陳情、陳情第4号 九州電力に対し、川内原発の免震重要棟の早期建設を求める意見書の採択を求める陳情、及び所管事務調査についてであります。

先にありました参考人招致並びに先日議会で行いました、九州電力株式会社川内原子力発電所の現地調査を踏まえ、まず今後の審査方法について、委員の皆様の御意見を申し上げます。

竹原信一委員

この間の、ま、見に行って川内原発のほうは免震にするつもりはないと、国のほうもそれで認める方向だということですけども、これを阿久根市議会が可決したところで変わるといふふうにはなかなか思えない状況がありますけどね。

大田重男委員長

あの、審査方法について、審査方法、今後の。

竹原信一委員

え、これ審査じゃないの、審査方法、どんな手があるの。

大田重男委員長

方法。

濱之上大成委員

今回陳情も出てるんですけども、運転停止を働きかける意見書の提出の陳情も来ているわけですが、今回6月、その会期後にですね、委員会もあるんですが、それまでちょっと目通し、ゆっくりさせていただいてということではいけませんか。

大田重男委員長

ただいま、第2回定例会で総務文教委員会もあるんですけど、その中で審査をしないと。

また、新たな陳情が今度第2回定例会で上程されます。その意味でも今度の定例会の中で総務文教委員会が開かれます。その中で審査をするということで、よろしいですかね。御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

じゃあ、御異議なしと認め、そのように決しました。それでは、次回開催される委員会で委員の皆様から意見を伺いますのでよろしくお願いします。

次に、当委員会の所管事務調査を議題とします。当委員会の所管事務調査中、先の委員会で日程を調整しておりました、「不登校問題」及び「学校編成」については、所管課との調整の結果、第2回定例会中に行われる委員会で行うよう、現在調整を行っておりますのでご了承願います。

また、本年度の現地調査の調査先等、希望も含め次回委員の皆様から意見を伺いますので、準備方お願いします。

竹原恵美委員

さっきのその、本来、総務文教委員会で行こうとしたところをオブザーバーと呼ばれ

たんだとおっしゃる方々と一緒に行ったという状況なんですけど、総務文教委員会でその議事録がオープンにされないということについてはいかがだったんでしょうか。

それはもうシステムの話。

〔「それはさっき話したじゃない」と発言する者あり〕

さっき、その結局最終、野畑議運長ですけれども、総務文教委員会で話してくれということとで終わりましたよね、そこでしたよ。付託された内容なんだから、こっちじゃないと。そちらで話してというので終わってますよね、はいかがですか。

大田重男委員長

総務文教委員会で継続審査してやっているわけですよね、实际が。

〔「休憩で話をしたほうがいいんじゃない」と発言する者あり〕

では、休憩に入ります。

(休憩 11:35～11:43)

大田重男委員長

休憩前に引き続き委員会を開きます。

いろいろ話がありましたけど、やっぱりこれは大事な問題です、ひとつよろしく願います。以上で本日の総務文教委員会を終了いたします。

(閉 会 11時43分)

総務文教委員会委員長 大 田 重 男